

ロックフィルダムの盛立シミュレーションについて

○中部電力 馬瀬川水力建設準備事務所 渡辺 元
中部電力 情報処理センター 橋本 久徳

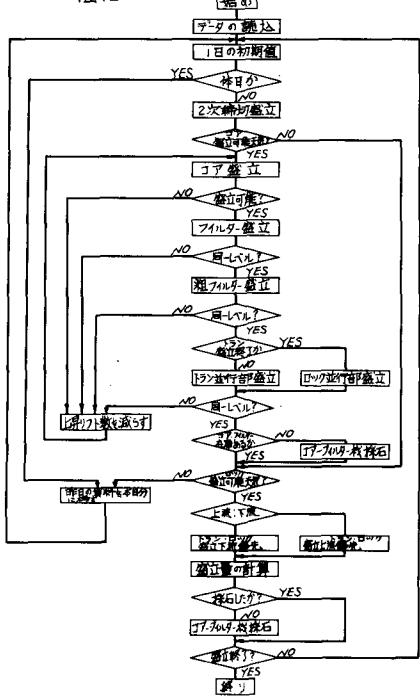
岩屋ダムは船越川の支流馬瀬川に建設する多目的のロックフィルダムであり（図-1）、当社が水資源公団からの委託を受けて施工するものである。一般にロックフィルダムは機械施工によるがこの盛立工程の立案は従来は概算的な手作業によっていた。しかし盛立費が工事費に占める割合は大きく、重機を使用して経済的に工期内に盛立てが必要があるうえで当ダムについては電算機による盛立シミュレーションを実施した。プログラムは盛立シミュレーションと日々シミュレーションとから成り（図-2、図-3）、前者については以下に列挙した諸條件を与えて予定工期内に盛立が達成できるかどうかを検討するものであり、後者は盛立途中のある日における重機の稼働台数を与えて、最初に与えた作業能率が発揮されているかどうかをチェックするものである。盛立シミュレーションにこじて与えた諸條件は①重機の種類、台数、能力、②天候（過去10年間の実測値使用）③盛立可能日、④材料運搬道路の條件（距離、勾配、運搬速度）、⑤ダム内の面積規制、⑥盛立形状⑦盛立て作業方法、⑧流用材料の量と使用指針、⑨2次仮岸切と上流ロックフィルとの演連、⑩ストック量の限度等である。盛立てにさいしては各材料の出方に応じて使用上の優先順位を与え、コアーを最優先でリフト盛立てたときに他のフィルターやロック等がコアーに隣接するある区间にわたって並行して盛立て事が可能であるかどうかを調べ、不可能であればコアーを0.5リフトずつさげてセリながら同様のチェックを行って最終的には盛立標高を定める方法をとっている。計算の結果は①盛立形状（図-4）、②工期内完工、③重機の稼働状況等をアウトプットさせて調べ、必要があれば盛立ての手順、使用重機の種類や台数を変更する。次に日々のシミュレーションにおいては機械の動き方、堆積の状況等を秒毎に追跡し、はじめに仮定した重機の能力が仮想通りに稼働しているかどうかをチェックして必要があれば修正できるようにしている。これらの結果、盛立日数、盛立量、上昇リフト、標高、盛立量の内訳、在庫量の内訳、流用材料の内訳、重機のサイクルタイム、積込量、シベルの稼働率等をアウトプットさせてともに、X-Yプロッターを使用して盛立状況図、重機の稼働状況図等を固化させている。このシミュレーションは予定工期約600日分について毎日シミュレーションを繰り返し、UNIVAC 1108を使用して1ケースを約30分で計算することが可能で、計算の迅速化、省力化を計るとともに各種のケースについてキメ細かい計画を練ることができ。さらにこう計算結果を利用して工事量の積算についても計算しており、手作業と比較してほぼ満足すべき結果を得られた。

最後にこのシミュレーションの開発にあたって御協力をいただいた情報処理センターの各位にSFCに馬瀬川水力建設課の各位に厚く御礼申し上げます。

以上

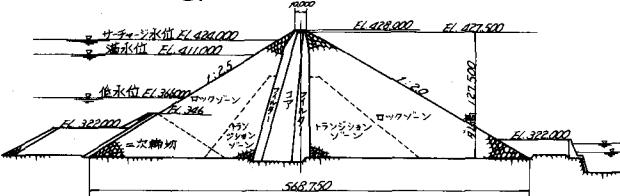
MAIN PROGRAM プロ-チャ-ト

図.2



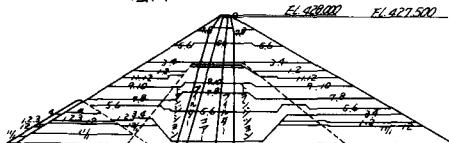
岩屋ダム標準断面図（河心に沿った展開断面）

四



岩屋ダム盛立計画図

四

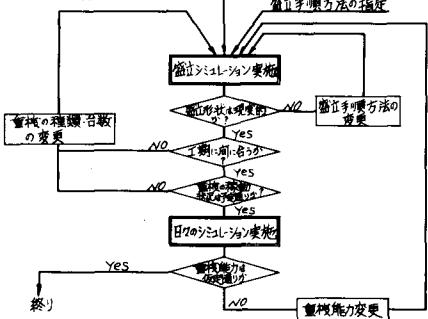


工具-材料

種別	B.(A,C)の材料が所定量のとき	B.)の材料が所定量(C,Aの材料が所定量のとき)	C.)の材料が所定量(C,Bの材料が所定量のとき)	(B,C)の材料が所定量以上(10%)のとき	降雨で休止した次の日
① 直送材料	①	③	②	③	
② ストック材料	③	④	⑦	②	⑦
③ ガソリン材料	②	⑦	③	①	

土木機械の種類、台数の指定

圖 3 | 滅立委員會方法的指標



トランジション材料

① タムラ原継鉱削りで直送されるもの。
 ② 原石山分
 ロッカ、ブルク、滑材採取に伴なって生ずるもの。
 ③ 飛化、塵埃の原石山分、あるもの。
 二次研磨用ロック取扱いが飛土等発生に便益してあるもの。
 ④ タムラ原継鉱削りで直送されるもの。
 ⑤ トコ、ネバサイ、ストップバイル分。
 ⑥ グリズリ分。
 ⑦ ゲル原継鉱削りで直送されるもの。
 ⑧ トコ、ネバサイ、ストップバイル分。
 ⑨ クロウタ分に役置としてある原石山の岩層
 ⑩ 流用分。
 ⑪ 原石山採取分(不採用分)

ロック料

長位 料料供給場所

- ① ダム貯留削除にて運送されるもの
- ② 墓地運搬ボーサイズ分
- ③ ダム貯留削除にて、運送する場合に仮置するもの。
- ④ フィルターオバーサイズ分
- ⑤ ダム貯留削除にて上流水槽場にて仮置するもの。
- ⑥ 原石山採取分

盛立作業日数の算定基準

1.コア-(ライルタ-モコア-に準ずる)

(1) 降雨休日數

ランク	降雨量	降雨休日	降雨微休日
1	0~10mm	—	—
2	1.1~200	/	—
3	20.1~30.0	/	/
4	32.1~	/	/

(2) 気温
日最高気温 + 2°C 以下は休日。

(3) 指定休日

毎月	1日あれば15日	$2 \times 12 = 24$ 日
年末年始	12月28日-1月4日	7日
お盆	8月14日-8月16日	3日
計(年間)		34日

(4) 降雪
降雪日は休日とする。

2. ロック(トランジションもロックに準ずる)

(1) 障角 時間障角 10mm 以上は休日

(2) 氣溫

(3) 指定休日

(4) 隆雲